

平成29年3月期 決算ハイライト



平成29年3月期 決算の概要（総括）

- 経常収益は 56,729百万円（前年比△7,396百万円）
- 経常利益は 14,020百万円（前年比△2,618百万円）
- 当期純利益は 10,107百万円（前年比+478百万円）
- 単体自己資本比率（国際統一基準）は 12.46%（前年比△0.35%）となりました。

(1) 損益の概要

【単体】

（単位:百万円）

	H28.3月期	H29.3月期	増減	増減率
経常収益	64,125	56,729	△ 7,396	△ 11.5%
経常利益	16,638	14,020	△ 2,618	△ 15.7%
当期純利益	9,629	10,107	478	4.9%
コア業務純益	17,974	15,142	△ 2,832	△ 15.7%

【連結】

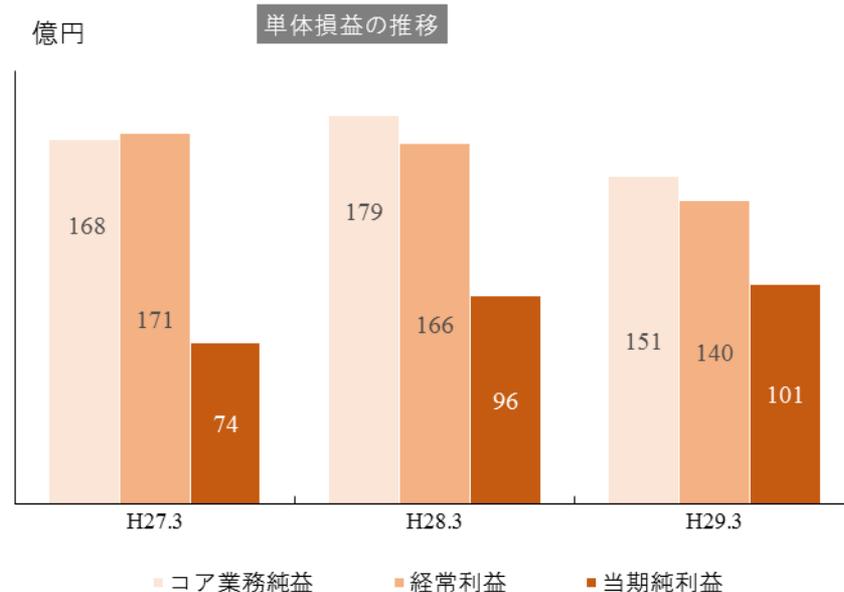
（単位:百万円）

	H28.3月期	H29.3月期	増減	増減率
経常収益	74,686	67,413	△ 7,273	△ 9.7%
経常利益	17,601	15,867	△ 1,734	△ 9.8%
当期純利益*1	9,569	10,851	1,282	13.3%

*1 親会社株主に帰属する当期純利益

(2) 自己資本比率【単体】

	H28.3月期	H29.3月期	増減
単体自己資本比率	12.81%	12.46%	△ 0.35%



平成29年3月期 決算の概要（単体）

・ コア業務粗利益	43,949百万円（前年比 Δ 2,465百万円）
・ 経費	28,806百万円（前年比 $+$ 367百万円）
・ コア業務純益	15,142百万円（前年比 Δ 2,832百万円）
・ 経常利益	14,020百万円（前年比 Δ 2,618百万円）
・ 当期純利益	10,107百万円（前年比 $+$ 478百万円）

	(百万円)		
	H28.3月期	H29.3月期	増 減
コア業務粗利益	46,414	43,949	Δ 2,465
資金利益	40,881	38,457	Δ 2,424
うち 貸出金利息	29,671	28,153	Δ 1,518
うち 有価証券利息配当金	12,483	11,838	Δ 645
うち 預金等利息 (Δ)	762	584	Δ 178
うち 短期運用・調達利息等	Δ 511	Δ 949	Δ 438
役務取引等利益	5,186	5,071	Δ 115
その他業務利益(除く債券関係損益)	346	420	74
経 費 (Δ)	28,439	28,806	367
うち 人件費 (Δ)	14,445	14,284	Δ 161
うち 物件費 (Δ)	12,131	12,702	571
コア業務純益	17,974	15,142	Δ 2,832
有価証券関係損益	4,469	433	Δ 4,036
不良債権処理額 (Δ)	5,730	1,099	Δ 4,631
経常利益	16,638	14,020	Δ 2,618
特別損益	Δ 770	Δ 333	437
法人税等 (Δ)	6,238	3,579	Δ 2,659
当期純利益	9,629	10,107	478

コア業務純益 前年比 Δ 2,832百万円

- ・ 貸出金利息、有価証券利息配当金や役務取引等利益が減少し、コア業務粗利益は前年比2,465百万円減少の43,949百万円。
- ・ 経費は、生産性向上・営業力強化に向けてIT関係への投資を行ったことから物件費が増加し、経費全体では前年比367百万円増加の28,806百万円。

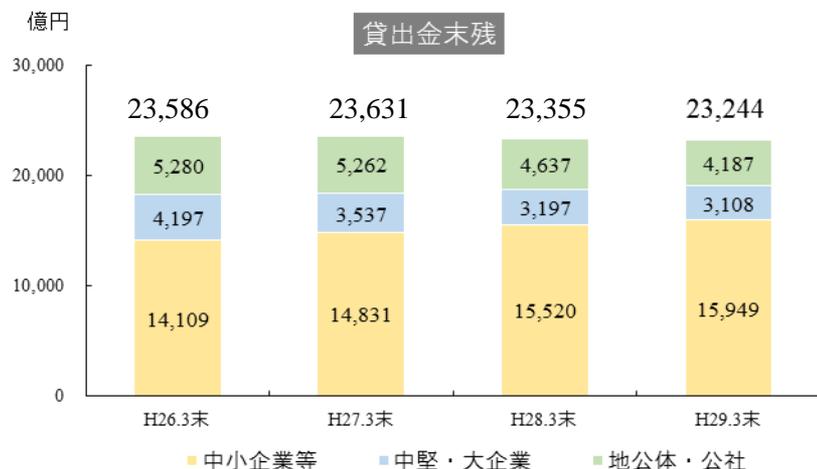
経常利益 前年比 Δ 2,618百万円

- ・ 有価証券関係損益は、債券・株式関係ともに減少、前年比4,036百万円減少の433百万円。
- ・ 不良債権処理額は、前期に貸倒引当金算出におけるDCF法適用範囲を拡大した影響から、大幅に減少し前年比4,631百万円減少の1,099百万円。

当期純利益 前年比 $+$ 478百万円

- ・ 特別損益は、減損損失の減少により前年比437百万円増加の Δ 333百万円。
- ・ 法人税等は、税負担率の減少により前年比2,659百万円減少の3,579百万円

- 北陸地区を中心とした中小企業貸出や消費者ローンは増加しましたが、都市部のシンジケートローンを中心とした大企業貸出が減少し、前年度末比△111億円の2兆3,244億円となりました。
- 消費者ローンは住宅ローン中心に増加し、前年度末比7%以上の高い伸び率になっています。



○規模別内訳

	(億円)				
	H27.3末	H28.3末	H29.3末	増減 (H28.3末比)	増減率 (H28.3末比)
貸出金計	23,631	23,355	23,244	△ 111	△ 0.4%
うち中小企業等	14,831	15,520	15,949	429	2.7%
(中小企業等比率)	62.7%	66.4%	68.6%	2.2%	—
うち中堅・大企業など	3,537	3,197	3,108	△ 89	△ 2.7%
うち地公体・公社	5,262	4,637	4,187	△ 450	△ 9.7%

○地域別内訳

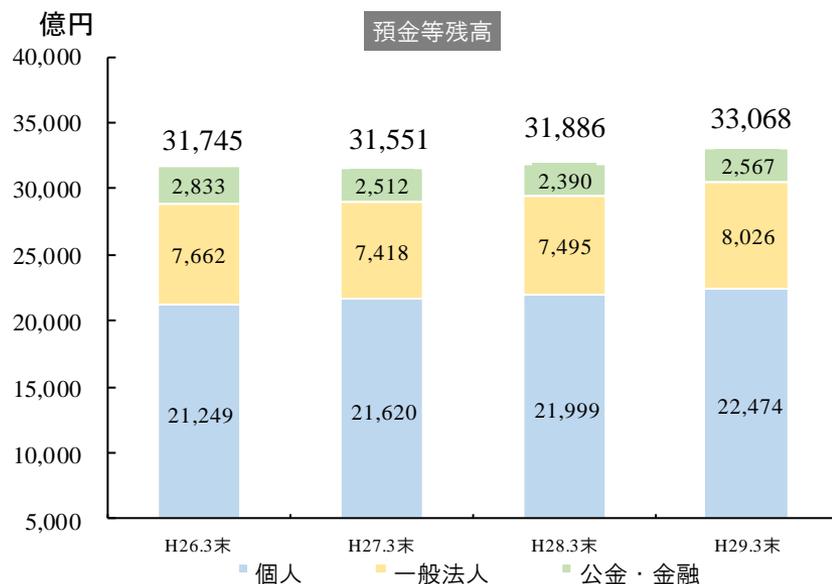
	(億円)				
	H27.3末	H28.3末	H29.3末	増減 (H28.3末比)	増減率 (H28.3末比)
北陸地区	20,530	20,686	20,901	215	1.0%
その他	3,100	2,668	2,343	△ 325	△ 12.1%

○属性別内訳

	(億円)				
	H27.3末	H28.3末	H29.3末	増減 (H28.3末比)	増減率 (H28.3末比)
事業性貸出	11,694	11,583	11,375	△ 208	△ 1.7%
消費者ローン	6,675	7,134	7,681	547	7.6%
うち住宅ローン	6,342	6,776	7,271	495	7.3%
うちその他ローン	332	357	410	53	14.8%
地公体・公社	5,262	4,637	4,187	△ 450	△ 9.7%

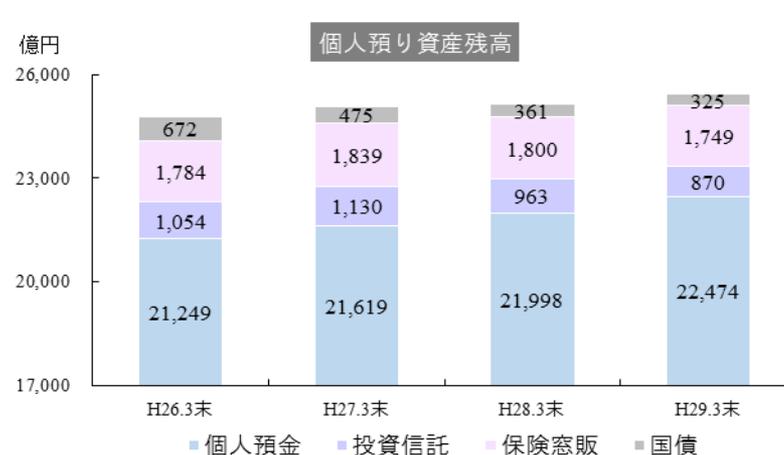
- ・ 預金は、個人預金・一般法人預金ともに順調に推移し、前年度末比1,182億円増加しました。
- ・ 個人預り資産では、積立型投資信託を中心に中長期投資のご提案を勧めることによって、顧客の裾野の拡大を図っております。

○預金残高

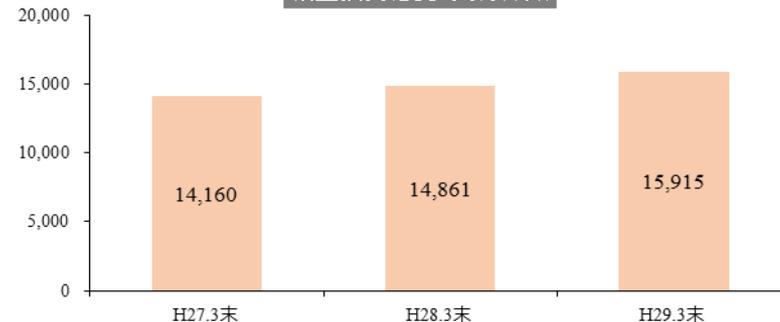


	(億円)				
	H27.3末	H28.3末	H29.3末	増減 (H28.3末比)	増減率 (H28.3末比)
預金等 計	31,551	31,886	33,068	1,182	3.7%
うち個人預金	21,620	21,999	22,474	475	2.1%
うち一般法人預金	7,418	7,495	8,026	531	7.0%
うち公金・金融預金	2,512	2,390	2,567	177	7.4%

○個人預り資産残高

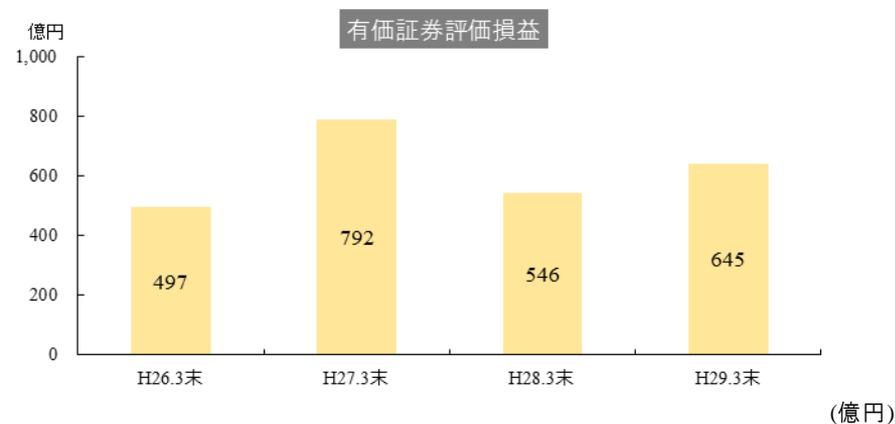
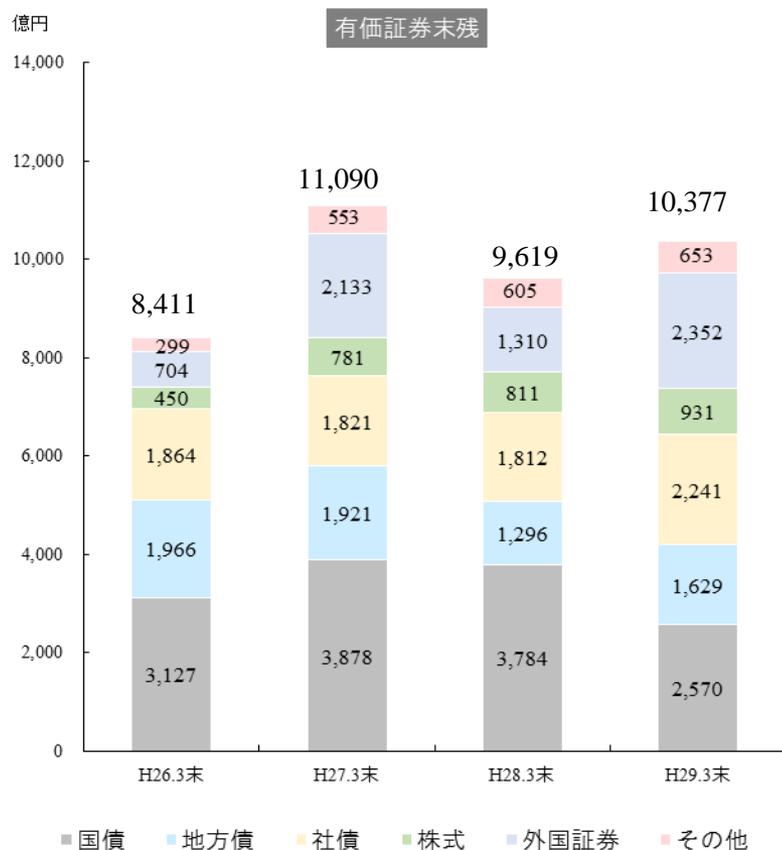


積立投資信託 契約件数



- 有価証券残高は、社債や株式、外国証券等が増加し、前年度末比758億円増加の1兆377億円となりました。
- 有価証券の評価損益は、主に株式評価益が増加し、前年度末比99億円増加の645億円となりました。

○有価証券残高(取得原価ベース)

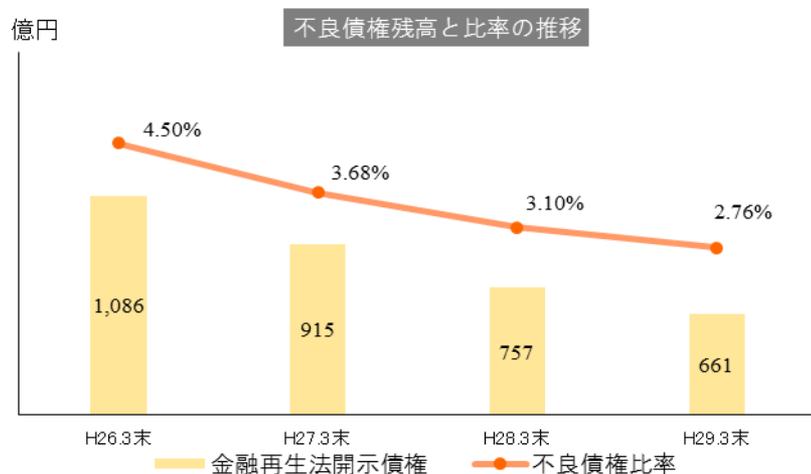


	H27.3末	H28.3末	H29.3末	増減 (H28.3末比)	増減率 (H28.3末比)
有価証券 計	11,090	9,619	10,377	758	7.8%
国債	3,878	3,784	2,570	△ 1,214	△ 32.0%
地方債	1,921	1,296	1,629	333	25.6%
社債	1,821	1,812	2,241	429	23.6%
株式	781	811	931	120	14.7%
外国証券	2,133	1,310	2,352	1,042	79.5%
その他	553	605	653	48	7.9%

不良債権残高／自己資本比率の状況

- 不良債権比率は不良債権処理を着実に進めたことから、前年度末比0.34%低下の2.76%となりました。
- 自己資本比率（国際統一基準）は、単体は12.46%、連結は12.60%となりました。

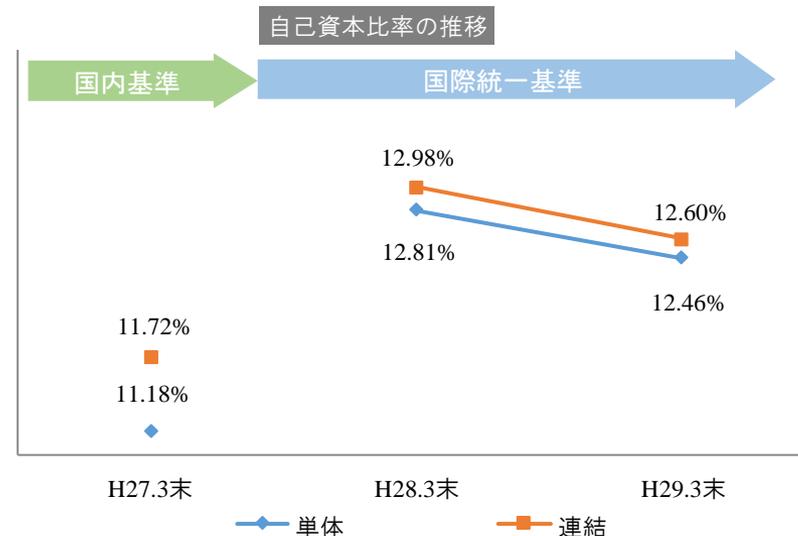
○不良債権残高の状況



	(億円)				
	H27.3末	H28.3末	H29.3末	増減 (H28.3末比)	増減率 (H28.3末比)
破産更生債権等*	270	155	104	△ 51	△ 32.9%
危険債権	634	589	543	△ 46	△ 7.8%
要管理債権	11	12	12	—	—
計	915	757	661	△ 96	△ 12.6%
不良債権比率	3.68%	3.10%	2.76%	△ 0.34%	—
部分直接償却後不良債権比率	3.15%	2.83%	2.67%	△ 0.16%	—

* 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

○自己資本比率の推移



○単体自己資本比率

【国際統一基準】	(億円)		
	H28.3末	H29.3末	増減
自己資本	2,259	2,355	96
普通株式等Tier1	2,028	2,204	176
Tier2	231	151	△ 80
リスクアセット	17,634	18,895	1,261

平成30年3月期業績予想

- 平成30年3月期は、利回り低下による貸出金利息・有価証券利息の減少を見込み、経常利益、当期純利益、コア業務純益とも前年比減少を予想しております。
- 配当は、1株当たり8円を予想しております。（配当性向 29.9%）

○平成30年3月期業績予想

【単体】

（百万円）

	（通期）		（中間期）		
	H29.3月期 実績	H30.3月期 予想		H28.9月期 実績	H29.9月期 予想
経常利益	14,020	11,500	経常利益	11,360	6,300
当期純利益	10,107	8,000	中間純利益	8,217	4,200
コア業務純益	15,142	12,500	コア業務純益	7,573	6,500

【連結】

（通期）

（中間期）

	H29.3月期 実績	H30.3月期 予想		H28.9月期 実績	H29.9月期 予想
経常利益	15,867	13,000	経常利益	12,299	7,000
当期純利益*	10,851	8,500	中間純利益*	8,587	4,500

* 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益

○一株当たり配当金

（予想）

	H26.3月期※	H27.3月期	H28.3月期	H29.3月期	H30.3月期
年間配当	7円00銭	7円00銭	8円00銭	9円00銭	8円00銭
うち中間配当	3円50銭	3円00銭	4円00銭	4円50銭	4円00銭
うち期末配当	3円50銭	4円00銭	4円00銭	4円50銭	4円00銭

※ 26年3月期には創立70周年記念配当1円(うち中間配当50銭)を含んでおります。